

文化講座「今こそ、ラジオ!～レトロで最先端～」



《講師紹介》

高井昭博(富山県上市町出身)

- ・ 大学進学をきっかけに熊谷市へ移住
- ・ 在学中より市民と学生がラジオで関わるイベントを企画
- ・ 在学中にコミュニティ放送局立ち上げのメンバーに加わる
- ・ インターネットラジオ局「熊谷ヤバイラジオ88.1」を経て、2018年4月5日FM.クマガヤ株式会社を設立(取締役局長)
- ・ パーソナリティとして放送も担当
- ・ 担当番組は、子育てや音楽、ダンスなど10番組のパーソナリティを務める
- ・ 趣味・・・散歩(公園、歩道橋巡りがマイブーム)

文化講座「今こそ、ラジオ!～レトロで最先端～」



《FMクマガヤについて》

- ・ 2019年4月3日開局
- ・ 熊谷市・行田市を放送エリアとしたコミュニティ放送局
- ・ FM 87.6MHzで、7時から22時まで毎日15時間生放送
- ・ アズ熊谷6階に放送スタジオ
- ・ このまちの日常から災害時の緊急放送も含めてリアルタイムで放送

【コンセプト】

「今」を伝え、「心」をつなぐ。みんなのラジオ

《この講座について》

- ・ラジオ文化を楽しむきっかけに
- ・地域コミュニティの形成においてラジオの役割とは何か
- ・県立熊谷図書館2Fロビーで開催中(10/16～12/19)の資料展「想いを放送にのせて～図書館資料に見るテレビ・ラジオ～」のテーマと連動していますので、合わせてご覧ください

《①放送の歴史》

- ・ ラジオの始まりはいつ? ・ ・ 1925年(大正14年)3月22日午前9時30分に日本初のラジオ放送が発信される
- ・ コールサインって何? ・ ・ 無線局を識別するための重複しない文字列
(NHK東京放送局: JOAK FMクマガヤ: JOZZ3CQ-FM)
- ・ AM? FM? ・ ・ 中波(AM)放送(526.5kHzから1606.5kHzまでの周波数を使用)
超短波(FM)放送(30MHz以上の周波数を使用)
1957年(昭和32年)モノラル放送、1963年(昭和38年)ステレオ放送開始
- ・ インターネットラジオ ・ ・ 代表例「radiko(ラジコ)」2010年スタート
- ・ コミュニティ放送局って何? ・ ・ 市町村等の一部の地域において、
コミュニティ、行政、福祉医療及び地域経済産業情報等の地域に密着した
情報を提供する放送として1992年(平成4年)1月に制度化

《②メディアと災害・防災》

- ・ おかえりモネ・・・気仙沼のラジオ局でのシーン
スタジオって意外にシンプルですね
- ・ ラジオの役割・・・被災地では人とのつながりが心の支え
映画「空に聞く」より
- ・ コミュニティ放送局の使命・・・その地域のことだけそれが一番重要
- ・ 防災対策していますか?・・・ラジオの準備!
ハザードマップを見てみよう

《③地域のテレビ》

- ・ ローカルテレビ局もラジオと関わります・・・

FMクマガヤでの事例(テレ玉と連動番組、ケーブルテレビと同時放送)

《④地域のラジオ》

- ・ コミュニティ放送局の在り方・・・地域の情報発信「まちを元気にする」

- ・ 埼玉県内のコミュニティ放送局・・・12局(2021年11月6日現在)

- ・ FMクマガヤが目指すこと・・・

「今」を伝え、「心」をつなぐ。みんなのラジオ